

ACIST NEWS

あいち産業科学技術総合センター
Aichi Center for Industry and Science Technology

NO.289

4

月号

2026年4月20日発行

- 新年度のご挨拶
- あいち産業科学技術総合センター 運営方針、2026年度事業計画
- トピックス&お知らせ
 - ・2026年度 あいち産業科学技術総合センター 幹部職員の紹介
 - ・蒲郡市の地場産業活性化プロジェクト及び「GAMA LOVE FES」で披露された衣装の三河繊維技術センターでの展示について
 - ・依頼試験等手数料の一部改定について

<編集・発行> あいち産業科学技術総合センター 〒470-0356 豊田市八草町秋合 1267-1
<https://www.aichi-inst.jp/> TEL : 0561-76-8301 E-mail : acist@pref.aichi.lg.jp



新年度のご挨拶

あいち産業科学技術総合センターの所長の片岡でございます。新年度を迎え一言ご挨拶申し上げます。

愛知県の基幹産業である自動車業界を取り巻く環境につきましては、昨年末に大きな変化がございました。欧州委員会による規制の緩和があり、一定の環境基準を満たすエンジン車、ハイブリッド車の新車販売が2035年以降も容認となりました。日系メーカーにとっては追い風ともいわれていますが、この度の不安定な中東情勢による原油高、米関税、

日中関係、インフレ圧力の高まりなど、県内産業を取り巻く環境には、依然として不透明で厳しいものがございます。このような状況下においても、日本一の製造品出荷額を誇る愛知県が日本のモノづくりをリードしていくため、県内5つの技術センター及び3つの試験場では、地域企業を技術面でしっかり支援していくとともに、本県の産業振興につながる新しいイノベーションの創出に努めてまいります。

特に注力する技術につきましては、試作品の特性評価、技術相談・指導、情報提供等の総合的な支援を行うため、5つのトライアルコア(①燃料電池、②材料表面改質、③産業デザイン(3Dプリンタ)、④繊維強化複合材料、⑤脱炭素燃料工業炉)を設置し運用してまいります。

また、「知の拠点あいち」にある本部では、ハイスpekクな高度計測分析機器を揃え、より高精度・高解像度の測定ニーズに対応してまいります。

昨年度から始まった産学行政連携による知の拠点あいち重点研究プロジェクトV期におきましては、7つの研究課題に参画し、付加価値の高いモノづくり技術の支援に向けた取り組みを実施してまいります。

これからも地域の企業の皆様から信頼され、お役に立つことができる公設試験研究機関として、しっかりと取り組んでまいり所存でございます。今後とも皆様からの一層のご利用、ご支援をお願い申し上げます。

2026年4月

あいち産業科学技術総合センター
所長 片岡 泰弘

